

和楽荘 びより

和楽荘

2018年11月(45号)
発行 者
介護老人福祉施設
和楽荘 / 広報委員会
広島市安佐南区伴西5丁目
1432番地の1
TEL 082-848-5000
FAX 082-848-4579
URL
<http://www.warakusou.or.jp>
Eメール
info@warakusou.or.jp

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!

防災講演会



9月14日(金)和楽荘2階 地域交流室にて、防災講演会を開催いたしました。今回は、江波山気象館 主任学芸員の山元 康典様と、防災士として地域で活動をされている、新川 博様を講師としてお招きし、近隣の皆様にもお集りいただき、お天気の話や災害時に役立つお話などを聞かせていただきました。

河川増水模型を使った実験では、どのように川が氾濫していくのかが、目で見て理解することができ、今後の災害対策に役立てて行きたいと思いました。

講演会後の茶話会では、防災だけでなく介護についても地域の皆様とお話する時間を持つことができ、楽しく有意義な時間となりました。

私達だけでなく、地域の皆様と協力しながら、安全安心な暮らしを守っていかなくてはと、改めて考えさせられた時間でした。



バスタオル寄贈

株式会社アスティ様より、バスタオルをご寄贈いただきました。

今回ご寄贈いただいたバスタオルは、広島へ全世界から贈られる「折り鶴」を、何かの形で生かそうという、松井一寛広島市長の考えから生まれた、「折り鶴レーヨン HIROSHIMA」プロジェクトにより誕生した、「折り鶴レーヨン」を素材として作られた糸を使ったバスタオルだそうです。

世界中から広島へ届く「平和」への祈りの気持ちが込められた折り鶴が、様々な人の手を介して、形を変え、バスタオルとして和楽荘へと巡ってまいりました。

皆様の温かいお気持ちに感謝しながら、大切に使用させていただきたいと思っております。

本当にありがとうございました。



デイサービス

「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



敬老祝賀会

9月11日・12日に敬老祝賀会を行いました。

昼食もいつもより豪華で「美味しい、美味しい」と、皆さん笑顔いっぱいでお召し上がられました。

昼からは、毎年ボランティアに来ていただいている、恵比寿屋友の会とべっぴん座の皆様、歌や踊りなどをご披露いただきました。飛び入り参加で、ご利用者様お二人に、歌や謡曲をご披露いただいたり、ご利用者様と職員が一緒になって、歌にあわせて踊ったりと、両日ともに、たいへん盛り上がり、とても楽しい会となりました。

そして、今年は初の試みとして、スライドショーを行いました。普段撮っている写真を、音楽にのせて動画にしたものを皆さんで鑑賞しました。「私が写っている」「あの人も写ってる」「こんなこともあったね」などと、お隣の方と話をしながら、楽しそうな笑顔いっぱいで見ている様子でした。

これからも、皆様の素敵な笑顔を撮らせていただきたいと思います。

どうぞお元気で、これからも和楽荘にお越しくださいね。ご長寿、おめでとうございます！！



新人紹介

介護職員 砂川 美幸

この度通所介護事業部でお世話になることとなりました、砂川美幸と申します。

高校時代を沼田で過ごし、この思い出深い地で、皆様と共に働けることを幸せに感じております。

どうぞ末永くよろしくお願いたします。



干支の押し絵づくり

毎年恒例の、「来年の干支の押し絵づくり」が始まりました。

ボランティアのすみれ会の皆さんや職員と一緒に、切ったり貼ったりの細かい作業も集中しておられ、とても可愛い猪の親子が出来上がりました。

来年も良い年を迎えられますように…。

祝★カーブ三連覇！



カーブの三連覇を記念して、ユニフォームやTシャツを着て、写真を撮りました！！

残念ながら日本一は逃してしまいましたが、これからもカーブの活躍を願って、全力で応援していきます！！ がんばれカーブ！！！！



デイサービスの運動会♪

スポーツの秋にちなんで、10月15日と19日に運動会を行いました。

ご利用者様には紅白にわかれていただき、選手宣誓でスタートです！

玉入れなど4種目の競技や、応援合戦など職員も一緒に大いに盛り上がりました。皆さんのパワーに私達も元気をいただきました！！

特 養



敬老祝賀会

今年の敬老の日は9月17日でしたが、和楽荘では少し早い9月9日に、ご入居者様の長寿をお祝いして、敬老祝賀会を開催いたしました。

米寿、百寿、100歳以上を迎えられた4名のご入居者様へ、伊藤理事長よりお祝いの言葉と、大きな記念品が贈られ、たくさんの拍手に包まれながら皆さん嬉しそうに受け取っておられました。

祝宴では、いつもお世話になっている民踊広島美寿保会めぐみ支部の皆様が、美しい舞踊をご披露くださり、皆さんうっとりとおられました。そして株式会社フォーブルの皆様も、笑いのある歌のプレゼントをしてくださり、ご入居者様の笑顔があちこちに溢れていました。

祝宴が終わった後は、各ユニットでの会食会！

今年は豪華な祝い膳と、大きなお寿司のケーキをご用意しました。皆さん「おいしい！」と、とても喜ばれペロリと食べられていました。

皆様、本当におめでとうございます！これからもたくさんの笑顔を見せてくださいね！



祝100歳！ご長寿お祝い



今年100歳を迎えられたご入居者様に、安倍晋三内閣総理大臣・松井一實広島市長より、表彰状と記念品が授与されました。

ご家族様をはじめ、ユニットのご入居者様、職員などから祝福されながらの贈呈式となりました。

お祝いの看板は、同ユニットのご入居者様が、一文字ずつ丁寧に書いてくださったものです。

100歳、おめでとうございます！！

新人紹介

介護職員 渡辺 真祐美

8月20日から和楽荘でお世話になる事になりました。新しい環境に不安もありましたが、ご入居者様の笑顔や先輩職員さんに支えられ、今では楽しく働かせていただいております。「お互いに笑顔になれる介護」を目標に、これからも頑張っていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

介護職員 中村 江里

10月17日よりお世話になっています。優しい先輩方と、ご入居者様の笑顔あふれる明るい和楽荘で、充実した日々を過ごしています。この明るい雰囲気と一緒に作っていけるように頑張りますので、よろしく願いいたします。

千羽鶴に願いを込めて



特養5階ユニットのご入居者様が、「平和記念公園に持って行きたい」との想いで千羽鶴を一人で制作されました。

時間を見つけては鶴を折られ、約4ヶ月で千羽鶴を達成されました。

平和を願う優しい気持ちを、平和公園へ持って行きたいと思います。

平成 29 年度事業報告

事業の展開

- ① 運営方針に基づき、業種別事業計画を策定し事業の推進を図るとともに、健全経営に努めた。
- ② 入居者、利用者の高齢化、重度化が顕著であることから、個別指導計画を策定し処遇に努めた。
- ③ 平成 28 年度 12 月 1 日からユニットケアシステムの高齢者支援を行っているが、多床室対応と異なることから入居者とのコミュニケーションが十分に図られるよう努めた。
- ④ 平成 29 年 4 月 1 日から介護予防日常生活支援総合事業に移行したことから、介護予防のメニューを検討し利用者ニーズに対応した事業を実施した。
- ⑤ 平成 30 年年度からの介護報酬改定に向けた情報を全国会議へ参加し、いち早く情報の入手に努めた。

事業活動計算書

自平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

| 勘定科目 | 決算 |
|-------------|---------------|
| サービス活動収益計 | 491,441,401 |
| サービス活動費用計 | 500,035,075 |
| サービス活動増減差額 | △8,593,674 |
| サービス活動外収益計 | 5,944,141 |
| サービス活動外費用計 | 3,344,751 |
| サービス活動外増減差額 | 2,599,390 |
| 経常増減差額 | △5,994,284 |
| 特別収益計 | 108,001 |
| 特別費用計 | 3,782,218 |
| 特別増減差額 | △3,674,217 |
| 当期活動増減差額 | △9,668,501 |
| 前期繰越活動増減差額 | 1,009,069,743 |
| 次期繰越活動増減差額 | 999,401,242 |

資金収支計算書

自平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

| 勘定科目 | 決算 |
|--------------|-------------|
| 事業活動収入計 | 497,385,542 |
| 事業活動支出計 | 444,607,158 |
| 事業活動資金収支差額 | 52,778,384 |
| 施設整備等収入計 | 108,001 |
| 施設整備等支出計 | 27,208,448 |
| 施設整備等資金収支差額 | △27,100,447 |
| その他の活動による収入計 | 1,247,400 |
| その他の活動支出計 | 4,517,124 |
| その他の活動資金収支差額 | △3,269,724 |
| 当期資金収支差額合計 | 22,408,213 |
| 前期末支払資金残高 | 416,480,907 |
| 当期末支払資金残高 | 438,889,120 |

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

| 勘定科目 | 決算 |
|--------------|---------------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | 451,743,205 |
| 固定資産 | 1,199,861,029 |
| 基本財産 | 794,674,560 |
| その他の固定資産 | 405,186,469 |
| 資産の部合計 | 1,651,604,234 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | 33,806,085 |
| 固定負債 | 368,821,000 |
| 負債の部合計 | 402,627,085 |
| 純資産の部 | |
| 基本金 | 234,768,000 |
| 国庫補助金等特別積立金 | 1,807,907 |
| その他の積立金 | 13,000,000 |
| 次期繰越活動増減差額 | 999,401,242 |
| 次期繰越活動増減差額 | 999,401,242 |
| (うち当期活動増減差額) | △9,668,501 |
| 純資産の部合計 | 1,248,977,149 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,651,604,234 |

○ 平成 29 年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、ヘルパー 1 件、特養 2 件、デイ 17 件、全体 1 件の合計 21 件ありました。

各部所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。

○ 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構（ワムネット）のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。

広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

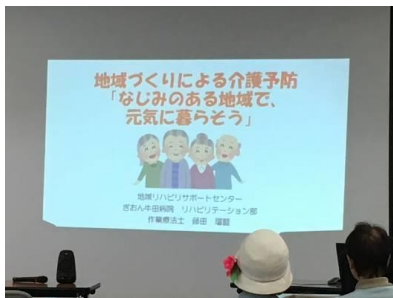
新人紹介



鈴木彩乃保健師

10月16日より、保健師として勤務させていただきます。

これまでは病院の看護師として働いていたので、保健師としては初めての事ですが、新しいことにいっぱいチャレンジしていきたいと思います。よろしくお願いします。



戸山 元氣いきいき講座

7・8・9月と3回にわたり、戸山地区で介護予防講座を開催しました。

体組成計で自分のカラダを測定してみたり、認知症について学んだり、皆さんで「いきいき百歳体操」を行ったり、「いくつになってもお元気で過ごせるコツ」を、体験を通して一緒に勉強しました。ご参加くださった初めて知ったことも多かった！！との声も聞かれました。

私達地域包括支援センターでは、このような様々な介護予防の取り組み等を行い、皆さまが住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう励んでまいります。介護の事や健康のことなど、お気軽にご相談ください。

体組成計で測定中...

講師の藤田作業療法士



講師の俵認知症地域推進員

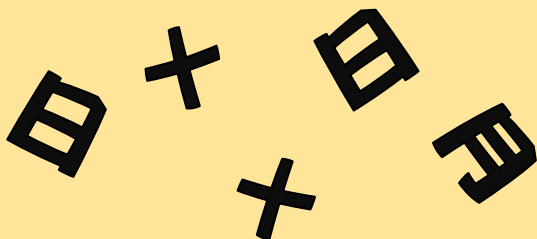
🧠脳を働かせることが認知症予防につながります🧠

パズルやゲームなど様々な脳トレがありますが、必ずしも正解する必要はありません。あれやこれや考えることが脳を働かせることにつながります。脳を働かせると、脳へはたくさんの血液とエネルギーが運ばれます。たくさんの血流が流れることで、脳の機能低下を防ぎ、若々しく保つことができます。さっそく下記2問で脳を働かせてみましょう！！

※答えは和楽荘だよりのどこかにあります

実際に行った脳トレの一部をご紹介します！

Q1. これらの文字を組み合わせて出来る単語は？



Q2. これらの文字を組み合わせて出来る単語は？



訪問介護事業部



本日のお品書き
・ピーマンの肉詰め
・グリーンピースの卵とじ
・なすとピーマンの味噌炒め

ヘルパーまりさんの つれづれお料理日誌



ヘルパーはご利用者様のお宅の冷蔵庫の中身を見て、メニューを決め、料理をしています。ヘルパーまりさんが作る美味しい料理をご紹介します！

ご利用者様のお宅で、冷蔵庫を見ながらメニューを考えていると、たくさんのグリーンピースとピーマンが。ひき肉の代わりに、豚の薄切り肉も発見！！

包丁で叩いてミンチ状にしたお肉を詰めて、美味しいピーマンの肉詰めが完成♪お皿に盛りつける際は、彩りよく生野菜を添えています。

ご利用者様が丁寧に育てた野菜達、無駄にはできません。足りない食材は手間を惜しまずアイデアでカバー。温かくて優しい、愛情たっぷりの夕食です。



職員紹介



サービス提供責任者
木村 真紀

デイサービスより、8月16日付けで異動になりました、木村です。

実は元々訪問介護事業部でヘルパーをしていました。異動して最初の仕事は、以前訪問していたご利用者様宅への訪問。4年ぶりの訪問で、ドキドキしながらインターホンを押しました。「おはようございます！」とドアをかけると、「あら〜どしたん！元気だった・・・？もう一生会えんのかと思ったんよ。会えて良かった。」と、私の訪問をとても喜んでくださいました。

私の訪問を心待ちにしてくださるご利用者様がいる事を励みに、和楽荘ヘルパーの「生活に密着し、心に寄り添い、笑顔のケア」をモットーに、これからもご利用者様が住み慣れた地域で生活できるよう、暖かいサービスに努めていきます。

編集後記

暑かった夏が終わると、急に涼しくなり・・・和楽荘の周囲の山々も、鮮やかな秋の彩りとなりました。

この秋は、5名のフレッシュな新入職員を迎える事が出来ました。新たな仲間を迎え、これまで以上にご利用者様に寄り添い、愛される施設となるように、努めていきたいと思えます。

あと1ヶ月余りで、今年も終わり。平成最後の年となった今年を思い返しながら、和楽荘だより45号をお届けいたします。

脳トレQ1の答え：朝日

居宅介護センター



家族介護者教室

9月26日に、「在宅介護で役立つ介護技術について学ぼう」というテーマで、トリニティカレッジ広島医療専門学校 吉岡 俊昭先生を講師にお迎えし、家族介護者教室を開催しました。

介護技術はもちろんの事、気持ちが大切という事を教えていただき、笑いあり涙ありの2時間はあっという間で、とても有意義な時間でした。

吉岡先生、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今後も皆さんと楽しめるような企画をしていきますので、よろしく願いいたします。



新人紹介

10月1日より働かせていただく事になりました、岡田と申します。まだまだ知らない事や学ぶ事も多いですが、ご利用者様に寄り添いながら、他のケアマネジャーとも協力して、がんばっていきたくと思っています。

よろしく願いいたします。



介護支援専門員
岡田 千恵

脳トレQ2の答え：紅葉

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください

個人情報の取り扱いについて...個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております